

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、下水道機構ではテレワークによる在宅勤務を実施してきました。その影響で様々な業務に支障が出ていたことから、メールマガジンの配信を中断させていただいておりました。

皆様にはご迷惑とご不便をおかけいたしました。今週より再開します！

さて、東京都では1日当たりの新型コロナウイルス新規感染者数が100人を超えている状況が続いており、今後も予断を許さない状況となっています。

下水道機構が主催するイベントや会議についてもWEBを活用したりリモート配信やテレビ会議など、新し試みを行ってまいりますので、ご理解をご協力をお願いいたします。

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第424号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインの策定について
- ・令和2年度 技術サロンの当面中止について
- ・「第26回 下水道新技術研究発表会」を7/30(木)にWEB配信形式で開催します！
- ・「令和2年度 技術マニュアル活用講習会」を7/31(金)にWEB配信形式で開催します！

■機構の動き

- ・今週はありません。

■Tea Break

- ・今週はお休みです。

■ピックアップ！機構情報

- ・今週はお休みです。

■はしわたし

- ・今週はありません

■国からの情報

- ・7/3付下水道ホットインフォメーション

下水道機構では、新型コロナウイルス感染症対策として政府の基本的対処方針及び、東京都の事業者向け感染拡大防止ガイドラインを踏まえ、継続的に事業を進めていくためのガイドラインを策定いたしました。

今後は、このガイドラインに則り事業を進めてまいりますので、関係者の皆様におかれましては、ご理解とご協力をお願いいたします。

ガイドライン本文はこちらをご覧ください。

⇒<https://www.jiwet.or.jp/COVID-19-guideline>

●令和2年度 技術サロンの当面中止について

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として4月から技術サロンの中止しておりますが、未だ予断を許さない状況にあることから今後の技術サロンにつきましても開催を見送ることといたしました。

大変申し訳ございませんが、ご理解・ご協力のほどよろしくをお願いいたします。

なお、再開や開催方法の変更にあたりましては、ホームページやメルマガ等で改めてお知らせいたしますので、よろしくをお願いいたします。

○「第26回 下水道新技術研究発表会」を7/30（木）にWEB配信形式で開催します！

地方公共団体および民間企業と共同研究した成果等の紹介とその普及促進を目的として、公共団体および民間企業等の技術者を対象とした新技術研究発表会を開催いたします。

【WEB配信】令和2年7月30日（金）13:30～15:40

（会場）下水道機構ホームページ（特設ページ）

（定員）300名

（備考）閲覧にはお申込みが必要です

※プログラム、お申込みはこちら

→<https://www.jiwet.or.jp/workshop26>

○技術マニュアル活用講習会を7/31（木）にWEB配信形式で開催します

民間企業と共同で研究した新技術を紹介するため、技術マニュアル活用講習会を開催しています。新技術を採用する上で、その内容をより深くご理解いただき、有効に活用しやすいよう、講習会に参加する皆様に技術マニュアル等を配布し、研究担当者がパワーポイント画面により図・表を多用して分かりやすく説明しています。多数の皆さまのご参加をお待ちしております。

対象技術マニュアル等：

「効率的なストックマネジメント実施に向けた下水道用マンホール蓋の

設置基準等に関する技術マニュアル」

「雨水管理支援ツール（水位予測とアラート配信）に関する技術資料」

「プレキャスト式雨水地下貯留施設（壁式多連型）技術マニュアル〔改訂版〕」

「脱水汚泥の改質による省エネルギー資源化技術に関する技術資料」

「下水処理場における消費電力量の可視化に関する技術資料」

「下水処理場のエネルギー自立化に関する技術資料」

プログラムはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/2020manual-program>

【WEB配信】令和2年7月31日（金） 13:30～16:25

(会場) 下水道機構ホームページ (特設ページ)

【参加費】 無料

※1. PDF 版のテキストを配布いたします。

※2. 閲覧にはお申込みが必要です。

※3. 技術マニュアル・技術資料冊子版の特別販売は特設ページにて開催当日に行います。

【定員】 300名

※先着順となります。

※詳細及び参加申し込みはこちらから

→<https://www.jiwet.or.jp/manual-seminar2020>

。 。 。

機構の行事予定

。 。 。

●今週はありません。

。 。 。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。 。 。

●今週はお休みです。

。 。 。

ピックアップ! 機構情報

(下水道機構情報 Vol. 14 No. 30 2020. 1 冬季号の中から記事をご紹介します)

。 。 。

●今週はお休みです。

下水道機構情報 Vol. 14 No. 30 2020. 1 (最新刊) はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly30>

WEB 版機関誌下水道機構情報 Plus+ 17 号 (最新刊) はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter17>

下水道機構情報 Vol. 14 No. 29 2019. 7 はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly29>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 28 2019. 1 はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly28>

下水道機構情報はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

。 。 。

はしわたし (みなさまの情報交流の場です)

。 。 。

＼(^-^)皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

国からの情報

。oO。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2020.7.3 の情報です）

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 山縣弘樹

緊急事態宣言という異例の第 1 四半期が終わり、「新たな日常」の下で第 2 四半期が
スタートしました。

今週、本省では、政策研や経営のあり方検討会のとりまとめがあり、

気候変動や人口減少等を踏まえた今後の下水道政策の大きな方向性が示されました。

なお、予算関係では、「下水道事業の手引き 令和 2 年度版」の出版という（ささやかな）
ニュースもあります。

また、ヘッドラインにある京都大学の下水疫学の WEB セミナーは、アメリカで下水中の
コロナ調査を手掛ける企業の方がプレゼンされるとのことで、注目です。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○ 下水道部の人事異動（国土交通省）

○ 下水道政策研究委員会 第 5 回 制度小委員会を開催（国土交通省）

○ 経営環境の変化を見据えた下水道使用料体系を検討します
～人口減少下における維持管理時代の下水道経営のあり方検討会
（第 4 回）を WEB 開催～（国土交通省）

○ 令和 2 年度下水道技術海外実証事業（WOW TO JAPAN プロジェクト）の
採択技術を決定（国土交通省）

○ 下水道工事等に係る事故防止重点対策の実施について（国土交通省）

○ 社会資本整備審議会河川分科会

「気候変動を踏まえた水災害対策検討小委員会」（第 5 回）を WEB 会議で開催
～気候変動を踏まえた「流域治水」対策のあり方について～（国土交通省）

○ メンテナンスの取り組むべき項目をとりまとめ

～「第 25 回社会資本メンテナンス戦略小委員会」を WEB 会議で開催～
（国土交通省）

○ 【WEB セミナー】海外技術紹介セミナー「世界的に期待される下水疫学の利用」
（ジェトロ京都、京都大学）

○ 下水道部の人事異動（国土交通省）

以下のとおり下水道部の人事異動がありました。（7月1日付）

●転入者一覧（左から順に、現部署 氏名 前部署）

◆下水道企画課

<下水道国際・技術室>

室長 津森 ジュン JICA 専門家（インドネシア共和国）

<管理企画指導室>

課長補佐 青木 拓哉 EY 新日本有限責任監査法人

<本課>

法規係 鈴木 貴大 自動車局総務課（併）自動車局安全政策課

●転出者一覧（左から順に、前部署 氏名 異動先）

◆下水道企画課

<下水道国際・技術室>

室長 阿部 千雅 日本下水道事業団ソリューション推進部次長
(6月30日付)

<管理企画指導室>

地域支援係長 保井 将行 PwC アドバイザリー合同会社 (6月30日付)

<本課>

法規係長 河野 秀斗 内閣府政策統括官（防災担当）付
参事官（事業推進担当）付政策企画・法制担当主査

○ 下水道政策研究委員会 第5回 制度小委員会を開催（国土交通省）

「新下水道ビジョン」の実現に向けた各施策の推進にあたり、
制度に関する課題及び対応方策について検討し、同ビジョンの
更なる加速を図るため、制度小委員会を設置し、この度、
下記のとおり、第5回の制度小委員会を開催しました。

1. 日 時 令和2年7月3日（金） 10時～12時
2. 場 所 WEB会議システムにより開催
3. 委 員 別紙のとおり
4. 議 題 報告書について、その他

（報道発表資料）

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000685.html

（会議資料等）

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000661.html

○ 経営環境の変化を見据えた下水道使用料体系を検討します
～人口減少下における維持管理時代の下水道経営のあり方検討会
（第4回）をWEB開催～（国土交通省）

国土交通省は、6月29日に、第4回「人口減少下における維持管理時代の
下水道経営のあり方検討会」を開催いたしました。

今回は、これまでの検討を踏まえ取りまとめに向けたご議論を頂きました。

1. 日 時 令和2年6月29日(月)13時00分～15時00分
2. 場 所 公益社団法人日本下水道協会 5階第1・第2会議室
3. 委 員 別紙のとおり
4. 議 題 (1) 新型コロナウイルス感染症に係る対応(下水道関係)の報告
(2) 下水道使用料に関する実態調査の追加分析結果の報告
(3) 小規模下水処理場の省エネ化について
(4) デジタル手続法の施行について 等

(報道発表資料)

https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000450.html

(会議資料等)

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000646.html

○ 令和2年度下水道技術海外実証事業(WOW TO JAPAN プロジェクト)の採択技術を決定(国土交通省)

国土交通省では、我が国の下水道技術を海外で実証し、その有効性等を確認するとともに、当該技術の普及活動を通じて現地政府関係者等の理解醸成を図り、海外における我が国下水道技術の普及を促進することを目的とした下水道技術海外実証事業を実施しています。

令和2年1月16日に公募を開始し、令和2年6月に応募のあった実証技術について有識者等からなる「下水道応用研究評価委員会」による厳正な審査を行い、実現性・有効性・普及可能性の観点から評価された以下の技術を採択することになりました。

<実証する技術>

- ポンプゲート設備に適用される全速全水位型横軸水中ポンプに係る実証事業
- ・実施者：(株)石垣・日本テクノ(株)・日本下水道事業団共同事業体
- ・実施国：ベトナム国(ビン市)

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000686.html

○ 下水道工事等に係る事故防止重点対策の実施について(国土交通省)

令和2年度になってから既に3件もの死亡事故が発生していることを踏まえ、6月24日付けで「下水道工事等に係る事故防止重点対策の実施について」(国水下企第27号・国水下事24号)を発出しました。

下水道事業における事故の防止に向けては、これまでも安全管理の徹底に努めていただくよう繰り返しお願いしているところですが、令和2年度になってから既に3件もの死亡事故が発生しています。これを踏まえ、重点対策項目を定めて更なる安全対策の取組みを推進することとしました。

令和元年度から令和2年6月までに発生した死亡事故のうち、半数がはさまれ・巻き込まれ事故であったことを踏まえ、「はさまれ・巻き込まれ事故防止」を重点対策項目といたします。

つきましては、作業従事者の安全管理に対する意識向上を図り、安全対策に万全を期するとともに、今般作成した注意喚起ポスターを工事現場や維持管理作業員詰所等に掲示していただきますようお願いいたします。

なお、下記 HP に過去のセーフティネット等を掲載していますので、御活用ください。
http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/crd_sewerage_tk_000005.html

○ 社会資本整備審議会河川分科会

「気候変動を踏まえた水災害対策検討小委員会」（第5回）を WEB 会議で開催
～気候変動を踏まえた「流域治水」対策のあり方について～ （国土交通省）

気候変動による降雨量の増加等が懸念されることを踏まえ、令和元年10月に
諮問した「気候変動を踏まえた水災害対策のあり方」に対する答申（案）について
審議していただくため、第5回検討小委員会を6月26日（金）に開催しました。

・ 会議資料等

http://www.mlit.go.jp/river/shinngikai_blog/shaseishin/kasembunkakai/shouinkai/kikouhendou_suigai/index.html

【主な下水道関係の記載】

- ・ 資料3 気候変動を踏まえた水災害対策のあり方について 答申案
 - 6.1.1. (下水道計画における計画雨量の見直し)
 - 6.2.1.1. ③ (都市部の内水氾濫対策の強化)
 - ⑤ (下水道施設の耐水化)
 - 6.2.1.2. ①(地域拠点の集約化と一体となった治水施設等の整備)
 - 6.2.1.3. ①(水災害リスク情報空白地帯の解消)
 - ⑤(氾濫水を早期に排水するための対策)
 - 6.2.2 ①流域治水プロジェクト等

○ メンテナンスの取り組むべき項目をとりまとめ

～「第25回社会資本メンテナンス戦略小委員会」を WEB 会議で開催～
(国土交通省)

6月26日に第25回社会資本メンテナンス戦略小委員会を WEB 会議で開催しました。

今回は、これまでの議論等を踏まえ、インフラメンテナンスにおいて取り組むべき項目と
当面の進め方及び今後のロードマップについて、議論しました。

・ 会議資料等：

https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/sogo03_sg_000148.html

【主な下水道関係の記載】

- ・ 資料1
 - p.14 早期に措置すべき施設
 - p.16 個別補助制度（大規模更新事業等）
 - p.17 個別施設計画の策定状況
 - p.18 広域化・共同化による効率的な下水道事業の推進
 - p.29 効率的なインフラメンテナンス
- ・ 参考資料1
 - p.62 インフラメンテナンス国民会議
 - p.71 B-DASH プロジェクト
 - p.77 下水道分野における新技術活用

○ 【WEB セミナー】海外技術紹介セミナー「世界的に期待される下水疫学の利用」
(ジェトロ京都、京都大学)

今回のセミナーでは米国において400か所以上の下水データの分析を

行われています Biobot Analytics, Inc の取り組みをご紹介します。

下水解析による調査では、サンプル採取地区毎に患者分布を早期に把握することが可能となり、COVID-19 患者の早期発見、早期警戒のための新たな手法として今後の活用が期待されます。

皆様のご参加をお待ちしています。

◆日 時：2020年7月15日（水曜）10時00分～11時15分

◆場 所：WEB セミナー（ライブ配信）

※お申込み頂いたお客様に事前に参加用 URL を送付いたします。

◆プログラム

10:00-10:05 開会挨拶

10:05-10:15 背景紹介

京都大学大学院工学研究科 附属流域圏総合環境質研究センター長
教授 田中 宏明 氏

10:15-11:00 「下水データの公衆衛生への活用
—COVID19 患者の早期発見と海外で進む実施例の紹介」

Biobot Analytics, Inc Research Program Manager
遠藤 礼子 氏

11:00-11:15 質疑応答

◆主 催：ジェトロ京都

◆共 催：京都大学産官学連携本部

◆後 援：京都大学工学研究科附属流域圏総合環境質研究センター

◆参加費：無料

◆定 員：100名（先着順）

◆募集締切：2020年7月14日（火曜）17時00分

◆詳細、お申込はこちら↓

<https://www.jetro.go.jp/events/kyo/bccd666fc66846cd.html>

<<https://www.jetro.go.jp/events/kyo/bccd666fc66846cd.html>>

《お問い合わせ先》

ジェトロ京都（担当：佐竹、黒川、牧野）

Tel：075-341-1021 E-mail：KY0@jetro.go.jp <<mailto:KY0@jetro.go.jp>>

【参考情報】

◆ 大雨災害に備え…北九州市で整備進む「雨水貯留管」 <6/26 九州朝日放送>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/266502d8f45ab32bdb41b19f6901ac2dabf2090f>

◆ 狩野川、内水対策強化へ 台風19号で支流氾濫、減災協議会計画を策定
施設整備や住民啓発推進 <6/28 @S [アットエス] by 静岡新聞 SBS>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/711a97012de9559df83099a237e031ede53f2520>

◆ 雨水対策強化 石巻市、車載型排水ポンプ配備 台風19号教訓に
<6/25 河北新報>
https://www.kahoku.co.jp/special/spe1000/20200625_14.html

◆ 春秋 <6/30 日本経済新聞>
<https://www.nikkei.com/article/DGXXKZ060931100Z20C20A6MM8000/>

◆ 【コロナ後の防災】親子でできる大雨・台風への備え 「洪水・内水ハザードマップ」を

チェックしておこう <6/29 ベネッセ>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/b12ebd233b931ea98e2155347a9e7f3162e637a6>

◆ 水道事業売却 3事業者を審査 <7/3 NHK>
<https://www3.nhk.or.jp/tohoku-news/20200703/6000010642.html>

◆ けいざいフォーカス：「下水道は宝の山」 汚泥肥料で野菜、評判に
<7/2 毎日新聞>
<https://mainichi.jp/articles/20200702/ddl/k08/020/105000c>

◆ マンホールカード 富士宮市が1日から配布 <6/28 中日新聞Web>
https://www.chunichi.co.jp/article/79635?rct=h_shizuoka

◆ 水島臨海鉄道 キハ205 デザインマンホールカード 配布 <6/29 鉄道コム>
<https://www.tetsudo.com/event/29362/>

◆ マンホールカード配布再開「観光再生の一助に」 東松島市 <6/28 河北新報>
https://www.kahoku.co.jp/special/spe1000/20200628_12.html

◆ 街のどこかに「らき☆すた」マンホール 埼玉・久喜 <7/3 産経新聞>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/8564ba065f09acc4277d54a433228e72a99196b8>

◆ 統一規格で全国の観光名所をつなぐ「ロケットカード」：旅の思い出を収集しよう
<7/3 ニッポンドットコム>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/f585b0f5af8f35de1e6141fc587d96694ab1aa16>

◆ 伊勢市、マンホールカード配布 第2弾は「夫婦岩」デザイン 三重
<7/2 伊勢新聞>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/ef3a33dd15804eae5c2720d174272cd631dcc6fe>

◆ 楽しいマンホールのふた、東京 アトムやウルトラマン <6/30 東京新聞>
<https://www.tokyo-np.co.jp/article/38907>

◆ メキシコ・アカプルコ湾に真っ黒な水、下水管破損か <7/1 ロイター>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/b589bd9f100aea83417814b6acbc6a26758f33bd>

◆ フランスを分けて分かる日本の上下水道の今・未来（上）
東京大学下水道システムイノベーション研究室・加藤特任准教授/加藤裕之氏、
EY 新日本有限責任監査法人・福田健一郎氏に聞く
<Web ジャーナル Mizu Design>
<https://mizudesignjournal.com/infra/2275.html>

※ 海外ニュース（協力：日本下水道協会）

◇ 温暖化で雨水問題悪化

<Coastal Review 6/30>（英文）

<https://www.coastalreview.org/2020/06/stormwater-issues-worsen-as-climate-warms/>

◇ 雨水管理への投資の必要性を強調する報告がまとまる（米国）。

<WEF 6/29>（英文）

<https://stormwater.wef.org/2020/06/new-report-under-scores-funding-needs-for-u-s-stormwater-sector/>

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512
ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>
○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp
○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから
→ jiwet@jiwet.or.jp
○メルマガ配信停止はこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>
○ニューズレターはこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>
○はしわたしのバックナンバーはこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>
○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>